

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

2009  
春

3月1日発行(季刊)

# 文化通心



## 天平時代の讃岐の観音さまを拝見

梅香る春の一日。晴友会の皆様と讃岐に伝わる二体の天平の観音様を巡る旅に出た。それらを守って来られた上原先生の楽しい解説に改めて郷土の文化の深さを知る。身近にあっても知らないことがいっぱい。

讃岐の天平仏と古代文化

月に一度の喫茶室 晴松亭でお茶しませんか！

3月から5月までの茶華道・イベント情報を掲載

イベントの参加募集と講座のお知らせ

61

発行・財団法人中條文化振興財団  
〒760-0017高松市番町2丁目1番12号  
TEL. (087) 826-3355 FAX. (087) 826-2212

# 讃岐の天平仏と古代文化

梅の咲くたよりが聞こえる二月十五日。友の会の親睦の旅が行われた。午前中、高松市御厩町の小比賀住宅、同西山崎町の正花寺。長尾寺で菜会席を堪能した後、近くの願興寺、松平家の墓所である靈芝寺を訪ねた。(編集部)

香川県文化財保護協会

会長 上原明正

讃岐の仏像の歴史は古い。白鳳時代(七世紀)にも遡る金銅誕生仏が出土し、白鳳の古様を伝える三豊市の伊舎那院に貴重な金銅観音菩薩が伝わっていた。

天平時代(八世紀)になると、乾漆仏の願興寺像や木彫の草分となる正花寺像、唐から請来した珍しい開法寺板彫曼荼羅がある。

また、聖武天皇の御代の讃岐の仏教説話が日本霊異記に記載され、讃岐の仏教文化は高く、仏教信仰の心は庶民に深く滲透していた。

## 天平の讃岐路は釈迦誕生仏の花祭りで賑う

四月八日は季節の花で飾られた釈迦誕生仏に甘茶を灌ぎ、釈迦の誕生を祝う花祭である。



① 白鳳時代・釈迦誕生仏(東かがわ市 与田寺像)

天平の昔から春の民俗行事として里人たちの憩の日となった。

讃岐の国では七世紀半ば頃から、有力な豪族たちが競うように南海道沿いに建てた寺院は、花祭りで賑わったことであろう。

高松の坂田の里の綾氏が建てた寺も誕生仏がまつられ、楽しみの少ない天平の里人たちは花祭を楽しみ、坂田の里は賑わった。

時代がかわって、昭和三十九年三月、



高松市の坂田廃寺跡の田地から、身の丈十糎ほどの誕生仏が出土。この誕生仏は、讃岐の天平文化を語りかける貴重な歴史の生証人となった。腰につけている裳は短く、裳のひだは身体にまとわりつくように、並行に重なっている。白鳳時代の特徴がよくでている。

右手を上、左手を下に、天上天下唯我独尊の姿勢である。土中に埋もれていたためか肌が荒れ、鍍金は胸や背中にわずかに残っている。貴重な仏である。

ひととき美しい白鳳の姿を伝える与田寺の誕生仏など、讃岐路には多く残っている。東かがわ市・与田寺像 高松市・西方寺像 高松市・坂田廃寺像 三豊市・徳成寺像 東京芸術大学像(旧高松市個人蔵)など。

古代の誕生仏は、今後も発見されるであろう楽しみがのこっている。

天平の讃岐人は、観音の心にあふれ、信仰のよろこびを知る

庶民に親しまれる観音は、各時代を通じて造られたが、観音信仰の高まりは、過去何度かにわたって訪れている。七世紀末から八世紀にかけて観音信仰は高まり、小金銅仏の観音菩薩が造られた。讃岐の国にも、白鳳時代の観音が三豊市財田町・伊舎那院に伝来し、宇多津町には、出土した観音菩薩がある。



② 白鳳時代・伊舎那院伝来の観音菩薩(奈良国立博物館蔵)

一、伊舎那院伝来の観音菩薩は、像高三十九糎の典型的な白鳳仏である。頭部には正面に坐仏を表した三面宝冠

をつけ、俯き加減の大きな頭部、細身の体に大きな手。右手に宝珠を軽く持ち、左手は瓔珞を持つ。柔らかな体の動きにつれて揺らめく瓔珞、優れた表現である。今は、奈良国立博物館の至宝である。

二、宇多津町にも古い観音菩薩がある。昭和五十六年、網の浦の水道工事

で、土中から出土した。像の高さ十二  
糶、頭部に三面宝冠をつけ穏やかなお  
顔、なかなかバランスのとれた銅造観  
音菩薩である。白鳳時代も終り頃の作  
であろう。

千三百年の昔、金色に輝く観音菩薩  
に手を合わせ、観音のご利益にすぎり  
つく里人の姿が目につかぶ。仏教文化  
の高い讃岐であった。

## 天平時代の讃岐の仏教説話を 伝える「日本霊異記」

日本霊異記は、南都薬師寺の僧・景  
戒が天平時代末、都を中心とした仏教  
説話を三巻に収めた著である。古事記  
や日本書紀にはない上代の社会の半面  
の庶民にまつわる仏教説話をとりあげ、  
讃岐の説話も三話伝えている。

### 第一話

聖武天皇の御代、讃岐の国、坂田  
の里に綾君という豪族がいた。綾君  
が貧しい老人に食事を施すことに、  
召使は嫌った。

召使がある日海に釣にゆき、牡蠣  
をとった老人に会った。召使はその  
牡蠣を買いつつて海に放してやった。  
召使が薪をとり山に行き、あやま  
って木から落ちて死んだ。

召使は地獄におち、閻魔大王から  
裁きを受けた時、十人の法師が現れ

て斬首の刑から救ってくれた。その  
法師はかつての十箇の牡蠣であった。  
放生の功德で現世に蘇生した召使が  
冥土のさまを語った話。

### 第二話

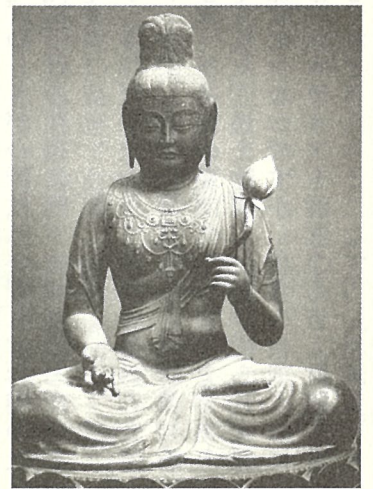
讃岐の国、美貴郡（三木郡）の大  
領の妻は、平素は小さな升で米麦を  
貸し徴収は大きな升を用いる等、強  
欲であった。妻は長患いで死ぬ。死  
後七日間、死体を焼かずに置くと、  
七日の夕、棺の蓋が開き、中から角  
のはえた牛が現れた。下半身は人間  
の体そのままであった。悪人が牛に  
生れ変わった話。

讃岐の里人たちは、因果応報の理を  
生活の規範として学び、仏教信仰の土  
壤は、天平の時代から出来ていたこと  
がわかる。

## 讃岐に迎えられた二躰の 観音と唐請来の板彫曼荼羅

仏たちの中で庶民にとって最も頼り  
がいのある仏、親しみのもてる仏、そ  
して美しい仏は観音菩薩であろう。

観音菩薩は、釈迦や弥勒仏のような  
高遠な理想を説く仏ではなかった。災  
難から救ってくれる仏、心のいらだち  
を沈めて下さる仏、また、男か女の子



③ 天平時代・乾漆聖観音坐像（国・重文）  
（さぬき市長尾町 願興寺）

か、欲しい子を授けて下さる仏、この  
三つの誓願をもって庶民の前に現れて  
きた。

讃岐の国にも、天平時代の貴重な観  
音が二躰伝わっている。

一、さぬき市の願興寺像は、地方で  
は極めて珍しい脱乾漆の美しい観音で  
ある。高く結いあげた宝髻、若くみず  
みずしいお顔、そして胸飾りや臂釧の  
端正で入念な意匠、天平美人の相貌を  
連想させてくれる観音である。

二、天平時代、唐の高僧鑑真和尚が  
建てた唐招提寺に、戒律修行の本尊と

して唐の工人よって造られた衆宝王菩  
薩がある。

正花寺像は、この菩薩に生き写しで  
ある。高い髻の形や美しく端正な鼻  
立ち、衣丈の彫り口、腰に締める石帯  
の細かな意匠も奈良朝の都ぶりをその  
ままに写している。天平の優れた技を  
もった日本の仏師よって造られたの  
であろう。

三、開法寺には、十糶四方の小さな  
香木の薄板に、薄肉のレリーフで陽刻  
された板彫阿弥陀曼荼羅がある。その  
精緻な諸尊の像容からみて中国唐代の  
精妙な技を示している。小さいながら、  
讃岐の名宝がひとつ加わった。（国・重文）  
都から、いつの時代に、誰よって  
迎えられたのかわからない。しかし、  
これら一つ一つの古仏には、その仏を  
造りその仏を造らせた人々のひたすら  
な祈りが隠されている。また、その仏  
を守り伝えてきた讃岐の里人達の遺徳  
がにしみ込んでいる。古仏は、いつま  
でも守られていくことであろう。



④ 天平時代・木造聖観音立像  
（高松市西山崎町 正花寺）  
（国・重文）



# 月に一度の喫茶室 晴松亭でお茶しませんか!

「立礼席や小間(美藻庵)でゆったりとした時間をお楽しみいただけます。コーヒーマスターの用意もあります。茶会ではありませんので、茶道の経験に関係なく気軽にお立ち寄りください」と、毎月第三火曜日に開かれている「一日喫茶室」は、平成十四年九月から始まりました。

主に財団の茶の湯委員の三千家各流の先生方に月替わりでご担当いただき、小間、立礼、座敷と全室を開放した一日喫茶室は、「お茶の経験がなくとも大丈夫」とか、「本格的な茶室でお茶体験」とかのキャッチフレーズでお誘い続けていふんと賑わってまいりました。

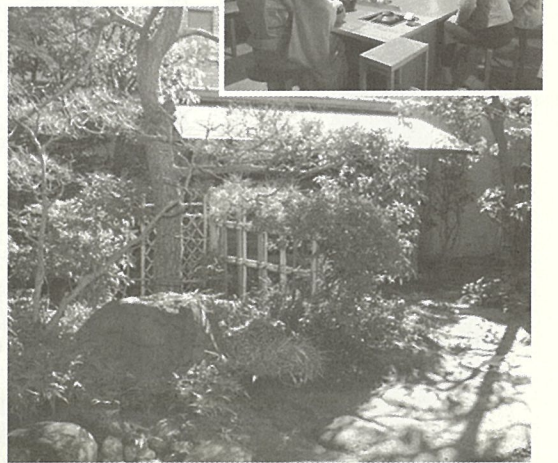
お昼のご用意も「点心ランチ」とくだけた表現ながら、茶事の料理をも請け負うプロのケイタリングで季節を意識した弁当式の昼食で、台所で温めたり盛りつけてお出ししています。これだけは予約制ですが、他の濃茶、薄茶、煎茶、コーヒーマスター、紅茶、中国茶、ハーブティなどは当日参加もOKという気軽さで、みなさまから好評をいただいております。

たまには、通りがかりの人が案内看板を見てぶらっと入ってこられます。表通りから少し入ったとはいえ、道路沿いとは思えぬ静謐な雰囲気のため、茶室に戸惑いながらも、さわやかに水打ちされたタタキ仕上げの土間で履物を脱いで、寄り付きの部屋にあると受付があり、にこやかに「いらっしゃいませ」と声がかかります。お訪ねただきますと今日の茶席担当の先生のご紹介やら、床の間に架けられたお

軸やお花の説明もさせていただきます。こんなことがありました。お客さまから聞かれて、「ずいぶんとお若い方ですが、青年部長をおつとめの立派な先生でいらっしゃいますよ」と申し添えましたら、ご年配の先客さまが芳名帳の筆を止めて「うちの嫁です」とにっこりなさいました。市役所に用事があつて来た足を延ばされたとのことでしたが、お嫁さんを気遣うお義母さんのやさしさが伝わって、日本古来の茶道文化にふさわしい会話に思えて周囲が和みました。

広間の座敷は、いわば待合。立礼席や小間の茶室から案内のあるまでのくつろぎ時間、また、お友達との待ち合わせ時間を過ごす所でしょうか。ご用意したコーヒーマスター、紅茶を始めとするさまざまな飲み物はご自由にセルフサービス方式。エスプレッソの入れ方も慣れるとおもしろくて、お友達の分までお任せと張り切るお客さまもいらっしゃいます。

最近、中国茶も人気で、台湾産のほんものの高山茶(これには少し訳があります)、台北市街地にある茶舗の老主人が、高山茶は千二百以上の山で栽培したものでないといけないのに、近頃の中国茶ブームで偽物が出回るが、



うちのは正真正銘物だと達者な日本語で力説。なるほど、茶葉を半発酵させた烏龍茶は美味しいものでしたが、日本語を話すお年寄りに戦前の台湾統治時代を重ねて、歴史の複雑な一面をも感じました)の匂いや味を楽しんでいただいております。

この座敷が昼ともなれば膳処に早変わりして、半月盆に載せた籠や重箱詰めの料理、湯気の立つ汁物や季節の漬物が運ばれ、茶室での緊張感がとけた賑やかさの中でのランチタイムが始まります。この時ばかりは時間勝負の気ぜわしさが台所にみなぎり、お膳の上げ下げの往復に廊下まで混雑したりします。

傑作だったのは、何年か前のことでしたが、真夏の暑気払いに夏野菜のカレーライスが献立されたことがありました。添え物にも神経が配られ大好評だったのですが、和食の板前さんにカレーライスを注文する方(財団)も、それをさらりとこなす方(料理人)も

## 財団行事予定

(三月～五月)

### 三月

◆ 懐石講座 三友居 山本勝先生  
三月三日(火)午前十一時～午後三時

◆ 月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日  
三月十七日(火)午前十時～午後四時迄  
自由なお時間にお出掛け下さい。

◆ ランチは要予約です。

◆ 茶の湯よもやま話 伏見章先生  
三月二十四日(火)午後二時三十分～

◆ 和菓子講座 高橋初乃先生  
三月二十七日(金)午前十時～十二時  
季節の和菓子を二・三点作ります。

◆ ヤングヤング(子供茶の湯講座)  
毎月第二・第四土曜日  
山下純子・古市千秋先生

◆ 三月十四日(土)・二十八日(土) 午後時～

### 四月

◆ 和菓子講座 高橋初乃先生  
四月十日(金)午前十時～十二時

◆ 月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日  
四月二十二日(火)午前十時～午後四時迄  
自由なお時間にお出掛け下さい。

◆ ランチは要予約です。

### ◆ 月釜

久しぶりに当財団の茶の湯委員の皆様が釜を懸けてくださいます。

三千家による合同のお茶席をお楽しみ下さい。

日時 四月二十六日(日)

処 美藻庵 晴松亭(当財団茶室)

席主 点心席 裏千家

濃茶席 武者小路千家 大内泰雄  
薄茶席 表千家流 美澤宗包

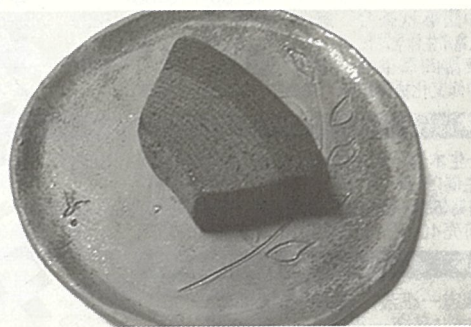
会費 六千円

入席時間(案内各席十八名)

第一席 午前九時 第二席 午前九時五十分

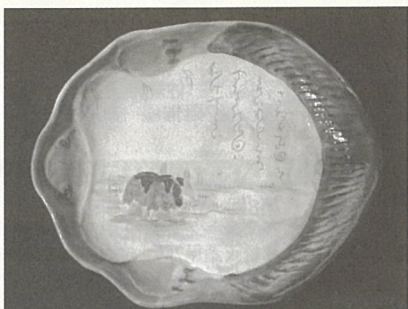
### ブランドという名のもとに・・・

今、東京土産で人気なのが東京ばな奈の黒べえ。  
 流行のしっとりバームクーヘンです。東京ばな奈と言えば、黄色の  
 スポンジケーキに包まれたバナナクリーム銘菓ですが、最近チョコ  
 コレートのクッキーや黒ココアスポンジケーキを使った黒べえシリ  
 ーズが人気だそうです。  
 お土産はやっぱりご当地モノが好まれますが、浅草の雷おこしや  
 草加せんべいではなく、やはり新しいお菓子の方が話が弾みます。  
 そういう意味で、東京ばな奈は新しい歴史を作ったのではないでし  
 ょうか？老舗ブランドの一商品にこだわらず、その名を冠した新しい  
 お菓子を提案する。決してしっとりバームクーヘンは東京ばな奈で  
 はなく、さらにそれほど新しい商品でもない。ブランドを武器に新し  
 い商品展開を行ったところが新しい。  
 讃岐うどんの製麺所が作った「さぬきの夢ケーキ」なんてのが空  
 港にあつたら面白そうなんだけどね。



### くにもの(1)

## 「瑞穂の国」



天皇が即位して初めての新嘗祭(大嘗祭)には、悠紀・主基の  
 齋田でとれた神饌米が供えられます。

大正四年五月、宮中神殿での亀甲占いで主基齋田の勅定を受  
 けた讃岐では、山田村の岩瀬辰三郎さんの水田を選んで古式豊  
 かなお田植えが始まりました。精神教育の環として県下の女  
 学生たちが手縫いした浅葱色の単衣の袖を紅白の襷でたくし  
 あげ、緋色の袴の腰に黄色の細帯をしめ、水色の手甲脚絆に同  
 色の手拭姿の早乙女たちが植えた苗は立派にみのり、米二石が  
 五個の白麻袋に詰められて、めでたく錦秋の京都に送り出され  
 たとか。

時をおいて、初夏のまぶしい光とさわやかな風の中、無量寿院  
 客殿での茶席。「讃岐山田は良い米どころ、主基の御田はわけて  
 よい…」と唄にも歌われたお田植え風景の絵皿に菓子がもたら  
 った出されました。ご亭主の武者小路千家・竹井守清先生から  
 かつての瑞穂の国・讃岐の誉れが披露され、しばし、郷土への思い  
 をはせました。

※大変残念な事に、この二月に竹井守清先生が永眠されました。  
 ご冥福をお祈り致します。

発想が自在で、両者のあうんの呼吸と  
 いったところでしょうか。

遅くなりました。一日喫茶の大立役  
 者、お茶席のご紹介でございます。

明治になって正座になじめない外国  
 人向けに考案された立礼卓を使った椅  
 子式の茶室でお薄、露地を通つてにじ  
 り口から入る小間の茶室ではお濃茶を  
 お出ししているのですが、毎回、担当  
 の先生方によるご趣向や独特の雰囲気  
 での楽しい茶席でみなさまをお迎えし  
 ています。通常、お濃茶をいただく機  
 会のないお客さまたちに濃茶席は特に  
 人気があつて、神妙な様子で作法に従  
 つて親しまれています。

季節を大切にされた道具組や菓子に心  
 を砕かれる先生方のご苦勞な水屋の大  
 変さなど、みじんも感じさせない茶席  
 での会話がはずみ、尻込みする初心者  
 にも「今日は、お気楽な喫茶ですが  
 ……」と魔法のような言葉で客を和ませ  
 亭主のやさしさは、心からのもてなし  
 を並べながら、決して奢つたり、押し  
 つけることのない謙虚な茶の世界の体  
 現、茶の修行のほどを、毎回、尊敬の  
 目で拝見しています。

おいでいただく時間が自由なら、お  
 帰りもお客さまのご都合次第。およろ  
 しければ、午前十時から午後四時まで、  
 お話はずみは少々  
 の延長も。これから  
 も、お昼を挟んで和  
 洋のお茶、市中の閑  
 居と言われる茶の湯  
 の場所をお楽しみま  
 だきたいと思いま  
 す。



- 第三席 午前十時四十分 第四席 午前十一時三十分
- 第五席 午後十二時二十分 第六席 午後一時十分
- 第七席 午後二時 第八席 午後二時五十分
- 各席二時間三十分を予定
- ◆茶の湯よもやま話 伏見章先生
- 四月二十八日(火)午後二時三十分
- ◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)
- 山下純子・古市千秋先生
- 四月十二日(土)・二十五日(土) 午後二時

### 五月

- ◆和菓子講座 高橋初乃先生
- 五月八日(金)午前十時～十二時
- ◆懐石講座 三友居 山本勝先生
- 五月十二日(火)午前十一時～午後三時
- ◆月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日
- 五月十九日(火)午前十時～午後四時迄
- 自由なお時間にお出掛け下さい。
- ランチは要予約です。

### 茶事

昨年九月、多くのキャンセル待ちができるほ  
 ど好評でした水守清隆氏の茶事が、ご好意  
 により再び実現することになりました。土  
 風炉で初風炉の茶事を準備中とのこと。ご  
 参加お待ちしております。

日時 五月二十三日(土)～二十五日(月)の  
 三日間

各日 正午の茶事 午前十一時～  
 席主 表千家流 蘇鐵庵 水守清隆  
 会費 二万円(各定員十名)

- ◆茶の湯よもやま話 伏見章先生
- 五月二十六日(火)午後二時三十分
- ◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)
- 山下純子・古市千秋先生
- 五月九日(土)・二十三日(土) 午後二時

「月に一度の喫茶室」以外は予約が  
 必要です。お申し込み、お問合わせは、  
 当財団事務局まで(水曜日休館)

高松市番町二丁目一十二

☎(087) 8296・33515

# 茶華道ガイド

## 安部流洗心会四国支部 ☎(0877)86-3442

3/29 煎茶安部流家元茶会 席主:安部流家元  
玉藻公園披雲閣 5,000円 10:00~15:00

## 一茶菴流香川県支部 ☎(087)835-3140

3/14 玉椿象谷忌茶会 席主:一茶菴流香川県支部  
玉藻公園披雲閣 1,000円 9:00~15:30

## 江戸千家不白会香川支部 ☎(087)851-5330

4/12 江戸千家不白会  
席主:行弘宗春(第一席)・幹事(第二席)  
玉藻公園披雲閣 1,000円 9:00~15:00  
栗林公園掬月亭 月釜 席主:臼杵宗和  
掬月亭 500円 9:00~15:00

## 表千家同門会香川県支部 ☎(0875)83-3785

3/3 春季生け花展と茶会 席主:表千家同門会香川支部  
天満屋 500円  
3/8 第3回茶の湯文化にふれる市民講座  
スライドによる茶室の歴史 講師:中村昌生先生  
高松市生涯学習センター 無料 要整理券  
13:00~15:00  
3/29 中讃春秋茶会 席主:西山宗篤  
丸亀市生涯学習センター 500円 9:30~15:00  
5/10 東讃四季茶会 席主:土井宗以  
中條文化振興財団 500円 9:00~15:00

## 華道一生活流 ☎(087)882-5808

5/28~6/2 一生活流いけばな展(会場内にお茶席併設)  
主催:華道一生活流 高松天満屋7F催場  
前期(5/28~29)・中期(5/30~31)・後期(6/1~2)  
前売400円・当日500円 茶券代500円

## 華道一正流 ☎(087)831-4987

3/28~29 華道一正流 春のいけばな展  
主催:華道一正流  
サンポートホール高松市民ギャラリー 200円  
10:00~18:00

## 琴平月釜茶道会 ☎(0877)58-9551

3/15 月釜(表千家) 席主:武川和枝  
松尾寺 500円 9:00~15:00

4/19 月釜(表千家) 席主:長谷川千代子  
松尾寺 500円 9:00~15:00

5/10 月釜(裏千家) 席主:田中宗武  
松尾寺 500円 9:00~15:00

## 茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)58-9551

3/1 観音寺月釜 席主:井下宗貞  
観音寺寺働く婦人の家 500円 12:00~15:30  
3/15 坂出月釜 席主:島津宗寿  
勤労福祉センター 500円 10:00~14:00  
3/22 香川支部利休忌 席主:観音寺分会  
観音寺市民会館 2,000円 10:00~15:00  
4/19 善通寺正御影供 席主:善通寺教授者  
善通寺 500円 10:00~15:00  
4/29 瀬戸大橋展望茶会 席主:坂出分会B班  
瀬戸大橋記念公園 300円 10:00~15:00  
4/29 多度津月釜 席主:滝口宗美・高島宗美  
多度津町スポーツセンター 500円 13:00~15:00  
5/4 丸亀お城まつり 席主:定浪宗昌  
丸亀市民会館 500円 10:00~15:00  
5/10 琴平月釜 席主:田中宗武  
琴平町松尾寺 500円 9:00~15:00  
5/31 坂出月釜 席主:坂出分会B班  
勤労福祉センター 500円 10:00~15:00  
5/31 善通寺月釜 席主:朝風会  
善通寺樟蔭軒 500円 9:00~14:00

## 茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)834-8433

3/1 月釜 席主:宮脇宗香・田中宗富  
天神会館 前売500円・当日600円  
9:00~16:00  
3/15 象谷忌 席主:遠藤宗敏  
玉藻公園披雲閣 1,000円 9:00~15:30  
4/5 月釜 席主:塩田宗雅  
天神会館 前売500円・当日600円  
9:00~16:00  
5/3 月釜 席主:高橋宗明  
天神会館 前売500円・当日600円  
9:00~16:00

## 茶道石州流琴松会 ☎(087)889-1973

3/2 高松天満屋春季いけばな展と茶会

茶会席主:佐藤浩玉  
天満屋7階催場 500円  
10:00~17:00

## 石州流讃岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

3/1 第8回いけばな展と茶会  
茶席席主:石州流讃岐清水派石州会和敬会  
高松天満屋7階 500円 10:00~17:00  
4/12 栗林公園月釜 席主:鎌田完光 掬月亭  
前売券500円 9:00~16:00  
4/19 創立72周年記念茶会 席主:山崎宗寿 和敬会有志  
玉藻公園披雲閣 1,100円 9:00~15:00

## 高松市茶華道協会事務局 ☎(087)881-7383

3/1~3 天満屋春季いけばな展と茶会(後期)高松天満屋7F  
いけばな展:各流派 500円 9:00~18:00  
茶席席主:石州流讃岐清水派石州会(1日)  
・石州流琴松会(2日)・表千家同門会香川  
県支部(3日) 500円 10:00~17:00

## 武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

3/1 香川官休会 月釜 席主:三好守綾  
無量寿院 500円 9:00~15:00  
5/3 香川官休会 月釜 席主:原美恵子  
無量寿院 500円 9:00~15:00

## 武者小路千家観音寺官休会 ☎(0875) 25-0239

4/5 観音寺商工会議所女性会主催  
15周年記念さくら茶会 席主:石井喜子  
琴弾公園内コミュニティセンター 2,000円  
9:30~15:00

## 土庄町商工観光課 ☎(0879) 62-7004

3/15 小豆島オリブ百年祭記念茶会  
お茶席めぐり(薄茶4席)  
西光寺、小豆島尾崎放哉記念館  
中央公民館、東洋紡跡(クラブハウス)  
1000円(当日券・各席300円)  
10:00~16:00

財団の茶席は前頁の行事予定を参照

上記予定は変更する場合があります。

# イベントガイド

## 坂出市社会教育課 ☎(0877)44-5026

<坂出市万葉会館>  
4/12 第9回沙弥島万葉まつり(万葉ウォーク、  
野口雅澄万葉色紙展、万葉散歩シンポジウム)  
10:00~●  
4/19 第18回万葉短歌大会 事前申込要 9:30~●  
4/29 第22回狭岑島万葉茶会  
茶席席主:市民煎茶グループあけぼの  
講演:未定 10:00~●

## 多度津町民会館 ☎(0877)33-3330

3/20 チャイルドミュージックコンサート 9:30~■  
4/18 多度津芸能発表会 12:00~■

## 丸亀市文化協会 ☎(0877)24-8822

3/1 名作映画まつり(①あすなろ物語、講演、  
②雁の寺、③怪談)  
丸亀市綾歌総合文化会館 10:00~●  
5/3~4 丸亀お城まつり協賛 市民展覧会  
丸亀市生涯学習センター 9:00~■

## 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877) 24-7755

1/18~4/5 猪熊弦一郎展○×○× 10:00~●  
1/18~4/5 MIMOCAS'EYE vol.2 小金沢健人展  
動物的 10:00~●  
4/11~6/28 色彩の詩人-脇田和展 10:00~料金未定

## 丸亀市綾歌総合文化会館(アイレックス) ☎(0877)86-6800

3/1 名作映画まつり 小ホール 10:00~●

3/28 丸亀市立綾歌中学校 第二定期演奏会  
大ホール 13:30~■  
5/3 第12回大正琴の集い ~なごやか~  
大ホール 12:00~●

## 丸亀市民会館 ☎(0877) 23-4141

<大ホール>  
3/15 北島ファミリーコンサート 14:00~、18:00~●  
3/22 第14回かがわ演歌まつり 13:30~●  
3/28 丸亀高等学校吹奏楽部第27定期演奏会  
18:00~★  
3/29 丸亀市少年少女合唱団 第7定期演奏会  
14:00~●  
5/20 綾小路さきまろスーパーライブ3 13:30~●

## あーとらんどギャラリー ☎(0877)24-0927

3/15~29 北川健次展 11:00~■  
4/16~30 安富洋貴展 11:00~■  
5/16~31 綿引明浩展 11:00~■  
6/19~30 様々な邂逅展 11:00~■

## ざやらりい風 ☎(0877)86-2112

3/6~15 神田勢津子とサークル四季 押し花展  
10:00~■  
3/17~22 夢想窯(趣味の)作陶展 杉村房子  
10:00~■  
4/7~19 住田佳瑞子 油彩画展 10:00~■  
4/21~26 「花びらくⅡ」山下登志子陶芸教室展(陶器)  
10:00~■

5/2~8 横井静香&グループ展(書) 10:00~■  
5/12~17 築山窯やきもん展(陶器) 篠原拓生  
10:00~■

## 灸まん美術館 ☎(0877) 75-3000

2/27~3/3 あかね保育園園児作品 9:00~■  
3/6~10 ジャパニーズスマイル山端篤史展 9:00~■  
3/13~17 第2回スピカ切り絵展 9:00~■  
3/20~24 木と漆展 臼杵春芳 9:00~■  
3/27~31 陶と絵二人展 9:00~■  
4/3~7 財田町写真同好会作品展 9:00~■  
4/10~14 三上栄治展 9:00~■  
4/17~21 龍王窯グループ展 9:00~■  
4/24~29 アレッサンドロ・ティネリ・藤田睦子展  
9:00~■  
5/1~5 ナチュラルアート「ポリリズム」展 9:00~■  
5/8~12 土洋会作品展 9:00~■  
5/15~19 第24回讃岐木楽会建具「われら職人展」  
9:00~■  
5/22~26 田井将博ガラス展 9:00~■  
5/29~6/2 鎌工藝工房紀生子展 9:00~■

## 三豊市三野町公民館 ☎(0875)73-3114

3/20 人形浄瑠璃INみとよ 県内外の人形  
浄瑠璃保存団体(讃岐源之丞他4団  
体)による公演  
ふれあいパークみの(木香ホール) 13:00~■

# イベントガイド

## アルファあなぶきホール ☎(087)823-3131

- <小ホール>  
 3/15 いわさきちひろと吉田恭子の世界  
 いわさきちひろの絵にあわせて吉田恭子がヴァイオリンを奏でます 14:00~●  
 5/30 “空に舞う風の音” パン・フルート・トリオ  
 パン・フルート、ヴァイオリン、ピアノによる三重奏 14:00~●  
 <大ホール>  
 5/4 (こどもちゃれんじ)ファミリーシアター  
 しまじろうとゆうえんちへいこう!  
 12:00~、14:30~●

## 香川県立ミュージアム ☎(087)822-0002

- 3/24~7/12 企画展「シオを操る一瀬戸内海に生きる人々と潮流」  
 企画展示室 9:00~●  
 4/10~5/13 企画展「美術コレクション展Ⅰ イサム・ノグチ展」  
 企画展示室 9:00~●  
 4/11~5/10 特別展「近くてなつかしい昭和展—夢・希望・未来を見つめた日々—」  
 特別展示室 9:00~●  
 4/16~7/5 企画展「馬とともに—作品の中の馬たち—」  
 企画展示室 9:00~●  
 4/18 講演会「今、なぜ昭和なのか—昭和30年代のくらしに学ぶ、活かす—」  
 講師：市橋芳則(北名古屋歴史民俗資料館学芸員)  
 講堂 13:30~■  
 5/24 ミュージアム基礎講座「考古学の基礎知識—モノの見方、教えます—」  
 研修室 13:30~■

## 高松市生涯学習センター(まなびCAN) ☎(087)811-6222

- 3/14 フランスピアノ音楽の魅力~田中裕子のピアノ  
 名曲演奏&楽曲解説~ 定員=先着100人  
 事前申込要 多目的ホール 14:00~●  
 3/22 連仲友 二胡コンサート&まなびCAN  
 二胡講座生徒発表会 定員=先着220人  
 多目的ホール 13:30~■

## 高松市美術館 ☎(087)823-1711

- 2/20~3/29 世界に誇る和製テーブルウェア  
 オールドリタケと懐かしの洋食器 9:30~●  
 4/4~6/7 第1期常設展 9:30~●  
 4/17~5/31 加山又造展 9:30~●

## 高松市歴史資料館 ☎(087) 861-4520

- <サンクリスタル高松4F特別展示室>  
 2/14~3/29 収蔵品展「長町竹石 文人画の世界」  
 9:00~●  
 展示会担当者によるギャラリートーク  
 (展示解説)2/22・3/8 9:00~●  
 4/18~5/31 企画展「発掘速報展」(仮)弥生時代にスポット  
 を当て、北山浦遺跡、太田下・須川遺跡からの出土資料を展示紹介する。 9:00~●

## オリーブホール ☎(087) 861-0467

- 3/8 「上田正樹」 19:00~●  
 3/9 「キマグレン」 18:30~●  
 3/14 「COBA」 18:00~●  
 3/23 「アリス九號」 18:30~●  
 4/4 「THE BACK HORN」 17:30~●  
 4/9 「東京スカパラダイスオーケストラ」 19:00~●  
 4/14 「ストレイテナー」 19:00~●  
 4/15 「近藤房之介」 時間料金未定  
 5/23 「カルメンマキ」 時間料金未定

## 玉藻公園 ☎(087) 851-1521

- 2/28~3/31 植木市 二之丸跡  
 3/27~4/10 桜見物夜間無料開放 桜の馬場  
 5/5 玉藻公園一般開放記念・無料開放  
 <披雲閣>  
 3/7 マイシアターまつり  
 3/14~15 香川の漆器まつり  
 3/28~29 古木の会 古木展  
 3/29 煎茶安部流茶会  
 4/12 江戸千家不白会茶会

- 4/19 石州会創立72周年記念茶会  
 5/31 かまど茶会

## ミユースホール ☎(087)833-0013・0014

- 3/28 第13回ミユースホール春の音楽祭 13:00~■  
 4/12 第6回ダンスカンパニーウィズ公演 コンテンポラリー  
 DANCE&ART「イクティル…」 15:30~●  
 5/17 現代邦楽 グループ箏 40周年CONCERT  
 13:00~●

## 高松市教育委員会文化財課 ☎(087)839-2660

- 3/15 ふるさと探訪「屋島南麓の社寺と古墳を訪ねる」  
 八坂神社、地藏寺、二つ池、金毘羅社域古墳、  
 東山地古墳、大宮八幡神社などを巡る予定  
 9:30~■  
 3/19 源平合戦825年「佐藤継信」墓前祭と  
 四国へんろの父「真念」墓前祭・講演会  
 継信墓地公園10:00~、洲崎寺 10:30~■

## 高松市国際文化振興課 ☎(087)839-2636

- 3/1 庵治文化館ライブ!2009  
 ~津軽三味線&サクスのひびき~  
 高松市庵治文化館 第一展示室 10:30~●

## (財)高松市文化芸術財団(サンポートホール高松) ☎(087)825-5010

- 3/15 コンサートファイルvol.5 「瀬戸フィルハーモニー  
 交響楽団」第1回高松ピアノコンクール1位、  
 パヴェル・ギントフが奏でるロシアの叙情  
 大ホール 14:00~●  
 5/30~6/28 高松市民文化祭アーツフェスタたがまつ2009  
 サンポートホール高松他  
 時間料金は、事業により異なる  
 <サンポートホール高松開館5周年記念事業>  
 5/5 「この日のこどものためのコンサート」  
 第2小ホール 14:00~■  
 5/23~24 世俗カンタータ「カルミナ・ブラーナ」  
 大ホール 時間・料金未定

## (有)かをり園 ☎(087)821-5957

- 3/11~15 古今茶之湯総合展(現品限りの超特価品有り)  
 御坊町福善寺 10:00~■

## ギャラリーen ☎(087)821-6341

- 5/26~31 ZAZA CHAPEAU  
 池田かよ 夏の帽子展 10:00~■

## 桜ショッps ☎(087)831-8866

- 3/12~19 「川岸富士男 四季の草花譜展」  
 春先の花を中心にした植物画や軸装 10:00~■  
 5/20~26 「横尾和晃 陶器展」  
 ユニークな絵付けが評判の陶器展 10:00~■

## 高松天満屋 ☎(087)812-7750

- <5階美術画廊>  
 3/4~10 備前焼 山本竜一作陶展 10:00~■  
 3/11~17 第26回日本伝統漆芸展 10:00~■  
 3/18~24 現代油絵作家による魅惑のガラス絵展  
 10:00~■  
 3/25~31 第8回横山尚人グラスデコール展  
 10:00~■  
 4/8~14 新山拓日本画展 10:00~■  
 4/15~21 日本の美展 10:00~■  
 4/22~28 徳田八十吉 喜寿記念展 10:00~■  
 4/29~5/5 ヨーロッパアンティーク展 10:00~■  
 5/13~19 創業180年記念 瀬戸内海のみちを描く  
 平山郁夫展 10:00~■  
 5/18~25 向吉悠睦 木彫展 10:00~■  
 <7階催場>  
 2/26~3/3 第7回春季いけばな展と茶会 10:00~●  
 3/26~29 第50回池坊全四国連合花展 10:00~●

## ギャラリーアコスタージュ ☎(087)841-8200

- 2/18~3/1 萩原幹生展 第2回展 10:00~■  
 3/7~29 銭谷嘉康展 カタルーニヤの風  
 10:00~■  
 4/8~30 木村真琴展 10:00~■

- 5/2~31 萩原幹生 切り絵展 10:00~■

## 茶房四季 ☎(087)822-9010

- <四季ギャラリー>  
 4/1~30 木村寿美子 水彩画展 7:30~■  
 5/1~31 グループ「すてっぷ」第35回絵画展 7:30~■

## ヨンデンフラザ高松 ☎(087)851-3863

- 2/24~3/1 古高松絵画同好会作品展 水彩画  
 10:00~■  
 3/3~8 はがき絵展 10:00~■  
 3/17~22 同好会炎の華作陶展 10:00~■  
 3/24~29 二科会香川支部写真展 10:00~■  
 3/31~4/5 洋画(水彩及油彩)展 10:00~■  
 4/14~19 第39回旅の思い出展 10:00~■  
 4/21~26 まんでがん讃岐の土作陶展 10:00~■  
 4/28~5/3 サボテン多肉植物展示品評会 10:00~■  
 5/12~17 阿部邦雄はがき絵スケッチ教室合同展  
 10:00~■  
 5/19~24 青洗書会展 10:00~■  
 5/26~31 讃岐を描く絵画展 10:00~■

## 高松市石の民俗資料館 ☎(087)845-8484

- <特別展示室>  
 2/14~3/15 中世の暮らしをのぞいてみよう 徳島文理大学文学  
 部文化財科学の学生が企画した展覧会 9:00~●  
 3/21~4/12 偉大な高松の漢学者達展 9:00~●  
 4/17~26 めばえ展 文化協会むれ指導者による作品展  
 9:00~■  
 4/29~5/31 仮称 竹内守善切り絵版画展 9:00~●  
 <エントランスホール>  
 3/26~4/12 さぬき石物語展 9:00~■

## ストーンミュージアム ☎(087)871-2200

- 5/1~6/30 石の彫刻展2009 9:00~●

## さぬき市教育委員会生涯学習課 ☎(087)942-3107

- 2/18~3/1 第7回さぬき市美術展覧会 後期(日本画・工芸・書)  
 さぬき市文化資料展示館 9:00~●

## さぬき市志度音楽ホール ☎(087)894-1000

- 4/25 伊藤恭子ヴァイオリンリサイタル 14:30~●

## 東かがわ市ニューリズム協会 ☎(087)923-8557

- 2/27~3/3 引田ひなまつり 引田の町並みの約60軒に  
 雛人形が展示されます。アトラクションもあり。  
 引田の町並み 10:00~■

## とらまるパベットのランド ☎(087)925-0055

- 3/4~8 「おどれタムタム」「だぶだぶ」人形劇団クラルテ  
 4~6日 10:30~、7~8日 13:30~●  
 3/11~15、4/4~5、11~12、18~19、22~26、29、5/8~10  
 「風の神のいたずら」とらまる人形劇団  
 3/11~13、4/22~24、5/8日 10:30~●  
 その他 13:30~●  
 5/2~6 「かばのディレク」 「とんがりぼうやとんがってる~!」  
 くわえパベットのステージ 13:30~●  
 5/13~17 「さんまのおふだ」「ふしぎな箱」  
 13~15日10:30~、16~17日13:30~●  
 5/20~24 「昔話・かさ地蔵」人形劇団ばんび  
 20~22日10:30~、23~24日13:30~●  
 5/27~31 「こひつじとつのだ」「ボエムボエムうたで  
 つづる人形劇」人形劇団ポポロ  
 27~29日10:30~、30~31日13:30~●  
 <★春休みとらまるパベットのフェスタ2009>  
 3/20、24~27 「風の神のいたずら」とらまる人形劇団  
 13:30~●  
 3/21 「だるまちゃんとなぐちゃん」他  
 人形芝居くりちゃん 13:30~●  
 3/22 「仙人の知恵袋」  
 人形劇団ばんび 13:30~●  
 3/28 「天にのぼったじいさん」  
 パベットのシアターせんくらぶ 13:30~●  
 3/29 「夢みるコケちゃん」  
 糸あやつり人形劇団のみし 13:30~●

# イベントの参加募集と講座のお知らせ

中條文化振興財団

3月21日(土)  
晴友会親睦ツアー第2弾

国立民族学博物館(大阪千里)で開催される「特別展」茶の湯のものづくりと世界のわざ「千家十職×みんぱく」で熊倉功夫先生の講演があります。演題は「茶の湯と工芸」。2月に引き続き日帰りバスツアーを企画します。

朝7時高松出発の予定。予価八千円でご検討下さい。定員40名。申込期日は3月10日です。詳細はお申込の方に後日お知らせします。

3月29日(日)  
春爛漫!  
讃岐すしフェスタ開催

桜咲く栗林公園で開催のほつとなイベント。うどんと並んで讃岐のハレの食べ物と言え、「ばらずし」。自慢の「ばらずし」でコンテストに出場参加して下さる方を募集しています。すし上手なお友達とチームを組んでもかまいません。

伝統すし部門と創作すし部門があり、各チーム(構成は自由)は米一升分のばらずし(約20人分)を作って当日12時に集合。審査は試食の上、投票を基本に行います。材料費は支給されず。

当日の会場となる商工奨励館では、すしコンテストの他に官休庵青年部による野点茶会、クラシックや邦楽のコンサートも併せて開催します。総合司会は植松おさみさん。募集期日は3月6日です。お問い合わせ、お申し込みは財団まで。

主催 かがわ文化芸術祭「暮らしにアー  
トプロジェクト企画実行委員会」

6月7日(日)  
高松市市民文化祭  
アーツフェスタたかまつ 2009  
ヤングヤング子供大茶会

子供たちは茶の湯が大好きです。

昨年初参加で大好評を得ましたので今年も第2弾。

特に、和菓子づくり体験は来場してくれた子供たちも興味津々で取り組みました。出来るだけ多くの子供たちに体験して頂けるよう、今年は企画も充実させて行きます。



つきましては、

① お茶会和菓子体験のお手伝い。  
② お点前で参加の子供たちと先生を広く募集致しますのでこの機会に参加ご協力下さい。

会場 サンポートホール高松1階  
市民ギャラリー及びコミュニケーションプラザ

時間 午前10時から午後3時まで  
(お点前は交代しません。一人一席です。)

ご参加下さる方は3月20日までに財団にご連絡下さい。

主催 高松市、主管 同実行委員会。

4月12日(日)  
茶杓・茶筌手造り講座

茶筌の本場、奈良県高山在住の伝統工芸士を講師にお迎えしての1日体験講座。

茶杓削り体験 七千円

(茶杓2本、筒1本、道具貸出しを含む)

講師 三原 啓二先生(伝統工芸士)

\*ご希望により竹花入の製作もできます。価格は竹によって異なりますが、五千円以上くらいです。

茶筌造り体験 三千五百円

(各流派に対応しますが白竹を使用します) 講師 井上 左弓先生(伝統工芸士)

講習時間は各2〜3時間です。時間等の詳細は申込の方に別途お知らせします。

■懐石講座のご案内(場所未定)

かねてよりご好評頂いております同講座に欠員ができましたので、改めて募集いたしております。季節の献立や材料の処理、作り方の解説の後、実際に料理を試し頂く予定です。ご希望の方は事務局までお申し込み下さい。

懐石料理 三友居(京都) 山本勝先生

受講料 二万円

日 時 隔月の第一火曜日(今年は奇数月)

時間 午前11時と午後3時の2回。

## 編集後記

文化通心は今回で六十一号、還暦となりました。そこで六十号までの十五年間を振り返ってみました。創刊は「文化情報」でした。その後「文化通心」となり、字体もより親しみを持っていただけられるようにと、それなりに工夫もしました。表紙も多くの方々に飾っていただきました。それは、さぬきに根ざしたさまざまな文化活動や伝統行事を取材し、それにかかわる方たちを紹介させていただこうとの編集者一同の思いからでした。

内容には、季刊誌としてのテーマやタイムリーな話題も取り上げ、シリーズ記としては、当財団関係者のリレートーク、茶ギヤル、喫茶居など掲載してきました。

新しいシリーズ記も始まっています。引き続き楽しくお読みいただければ幸いです。

「声・情報お寄せください」

〒760-0017 高松市番町二丁目一―二

(財)中條文化振興財団編集部

TEL (087) 8266・3355

FAX (087) 8266・2212

info@chujo-zaidan.or.jp

財団友の会「晴友会」の三月末の更新時期がまいりました。

同封の郵便局の振替用紙にて年会費二千円をお振込下さい。(但し平成20年12月以降ご入会の方は除く)